

2026年4月20日

塩化ビニル樹脂の値上げについて

(2026年5月11日納入分から30円/kg以上の値上げ)

信越化学工業株式会社（本社：東京、社長：齊藤恭彦）はこのほど、塩化ビニル樹脂（塩ビ）の国内向け販売価格の改定を行うことを決定いたしました。

1kg当たり30円以上の値上げを2026年5月11日納入分から実施いたします。

現在、イランによるホルムズ海峡の封鎖が続いており、解除の見通しが立たない状況にあります。これに伴い、塩化ビニル樹脂の原料であるエチレン価格の高騰が続いております。

弊社では原料価格の上昇を吸収するため、継続して徹底的なコスト削減に努めておりますが、この度の原料価格の上昇は企業努力の限界をはるかに超える状況が続いております。塩ビの今後の安定供給を維持するためにも、2026年4月1日より実施した価格改定に加え今回改めて価格改定をお願いせざるを得ない状況となりました。

需要家の皆様には、原料市場を取り巻く緊急の事情をご理解いただき、値上げをご了承いただけるよう努めてまいります。

以上